



# 国土交通省（技術系） 技術系政策セミナー＆内定者懇談会 （近畿地区）

国土交通省の政策や仕事の魅力について  
技術系職員がじっくりお話しします！

日時：2015年12月16日（水）

## 第1部 技術系政策セミナー

14：30～16：15

（30分×3セット）

## 第2部 内定者懇談会

16：30～17：30

（終了時刻は17：30頃を予定しておりますが、

可能な限り参加者全員の質問にお答えできるようにしたいと考えております。）

場所：近畿地方整備局 京都国道事務所 5階会議室

対象：国土交通省に興味のある大学生・大学院生

（所属大学・学年不問） ※服装自由、途中入退出可。

要予約：会場準備の都合上、事前予約をお願いいたします。



▲昨年度の様子  
（技術系政策セミナー）

### 第1部 技術系政策セミナー

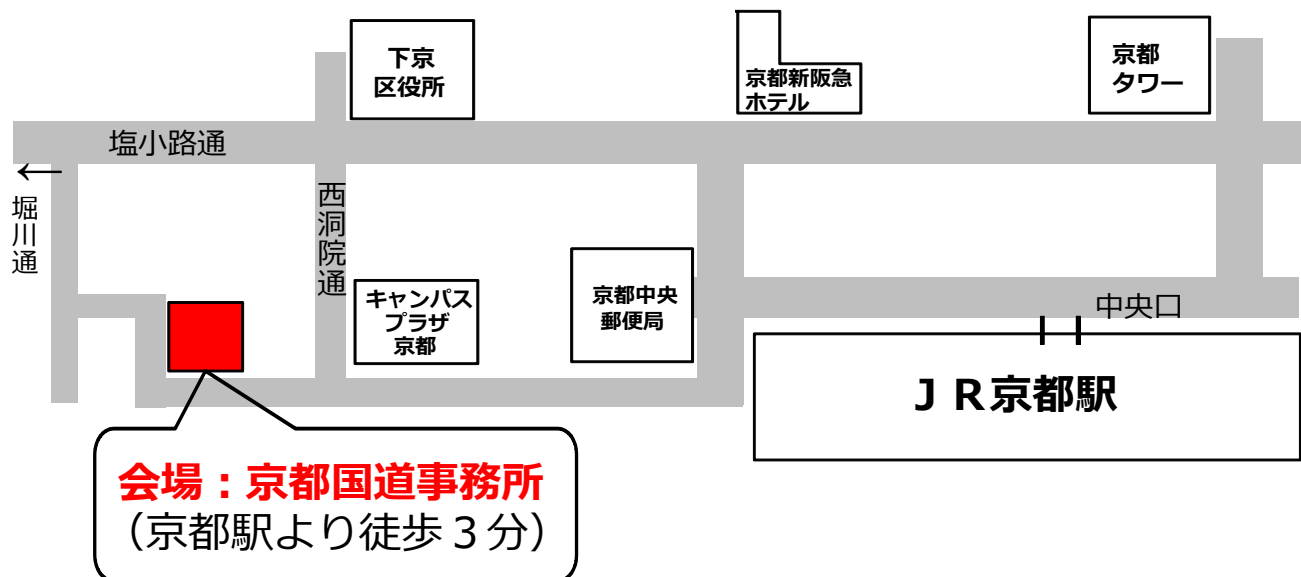
技術系職員が、担当している政策や仕事の魅力についてお話しします！一方通行の説明ではなく、少人数・対話形式で、政策説明に特化して実施します。

### 第2部 内定者懇談会

総合職技術系内定者が、就職活動、公務員試験の勉強、国交省の志望動機などに関する疑問・質問に、自身の経験を踏まえてお答えします！



## 会場案内図



### 来訪にあたっての留意事項

会議室をご案内いたしますので、入口にて氏名をお伝えください。  
(要身分証)

国土交通省マイページへ登録のうえ、採用区分アンケートに「総合職技術系」と回答頂き、お申込みください。

また、予約の際にセミナーにおいて参加を希望する説明テーマを最大3つまで登録して頂きます。

**※必ずご予約の上ご参加下さい。**

URL : <https://r-ship2.jp/2016/mlit/login/>

※国交省採用HP  
右上にリンクあり

**(〆切：2015年12月9日(水) 15:00)**

### <お問い合わせ先>

国土交通省総合職技術系採用本部

Mail : [hqt-engineer@ml.mlit.go.jp](mailto:hqt-engineer@ml.mlit.go.jp)

Tel : 03-5253-8129

※メールでお問い合わせの際は、

件名を「技術系政策セミナー(近畿地区)に関する質問」としてください。



# (近畿地区) 紹介する政策テーマ一覧

| 政策番号 | テーマ   | 担当                               | 【参考】<br>専攻分野※1       |
|------|---|----------------------------------|----------------------|
| 1    | 社会インフラを支える電気通信技術の紹介<br>及び防災通信ネットワークを活用した災害復<br>旧・復興支援について | 近畿地方整備局<br>企画部                   | 電気・電子・<br>通信・情報系     |
| 2    | 官庁営繕施策と事業の概要について<br>～国家機関の建築物(官庁施設)の整備～                   | 近畿地方整備局<br>営繕部 計画課               | 電気・情報系<br>機械系<br>建築系 |
| 3    | 変革する建設技術<br>～ICT建機と建設ロボット～                                | 総合政策局<br>公共事業企画調整課               | 機械系                  |
| 4    | 都市分野における人口減少・少子超高齢化<br>社会への挑戦<br>～コンパクトシティの実現に向けて～        | 近畿地方整備局<br>建政部 都市整備課             | 土木系                  |
| 5    | 都市におけるみどりの保全・創出の取組につ<br>いて(公園、緑地環境、景観、歴史まちづくりに<br>係る行政)   | 近畿地方整備局<br>建政部                   | 造園系                  |
| 6    | ①河川・防災分野における最近の取り組み<br>②国際関係の取り組み等                        | 大臣官房<br>技術調査課                    | 土木系                  |
| 7    | 下水道事業について   | 水管理・国土保全局<br>下水道部 下水道企画課         | 土木系                  |
| 8    | 土砂災害による犠牲者ゼロを目指す砂防行<br>政の取組について                           | 近畿地方整備局<br>六甲砂防事務所               | 砂防系                  |
| 9    | 道路を賢く使うための取り組みについて  | 近畿地方整備局<br>京都国道事務所               | 土木系                  |
| 10   | 建築・住宅・まちづくりに関する政策について                                     | 近畿地方整備局<br>建政部 住宅整備課             | 建築系                  |
| 11   | 国際競争力強化に向けた我が国の港湾政<br>策について                               | (準備中)                            | 土木系<br>機械系           |
| 12   | 空港に関する政策の企画・立案  | 大臣官房<br>公共事業調査室                  | 土木系<br>建築系           |
| 13   | 国産旅客機開発への取組について   | 航空局 安全部<br>航空機安全課<br>航空機技術審査センター | 電気・情報系<br>機械系        |
| 14   | 北海道における農業農村整備   | 北海道局<br>農林水産課                    | 農業系                  |
| 15   | 宇宙測地技術による国土の地殻変動監視  | 国土地理院<br>観測センター 衛星測地課            | 電気・情報系<br>土木系<br>理学系 |

※1 大学での専攻分野は、業務分野と関連する大学での専攻分野を“目安”として記載しています。

※2 応募者数等によっては、時間割を変更する場合があります。

※3 追加・変更される場合があります。その場合は都度HPで告知いたします。

# (近畿地区) 紹介する政策テーマの詳細

| 政策<br>番号 | 概要  |
|----------|---|
| 1        | 国土交通省が管理する道路、河川などの社会インフラの安全、安心な利用を支えている電気通信技術について紹介するとともに、災害時の情報伝達も考慮した防災通信ネットワークについて紹介します。併せて、災害時における衛星通信機器を組合せた映像伝送といった活用事例についての概要を説明します。   |
| 2        | 国家機関が入居する官庁施設は、民間のオフィスビルとは異なり、防災・減災、環境対策等、その時々的重要な政策課題を具現化することが求められます。近畿地方における官庁施設の整備事例を通じて、官庁営繕が進める施策と事業について概説します。   |
| 3        | 建設機械の自動化等のICT建機に関する施策、社会インフラの維持管理及び災害対応に資するロボット技術に関する施策、国交省の保有する建設機械及び土木機械設備に関する施策について紹介する。   |
| 4        | 都市政策の転換点とも言える人口減少・少子超高齢化社会の到来等、都市分野を巡る背景や、それを踏まえた最近の取組について解説するとともに、今後の都市政策の方向性や都市分野における国土交通省の役割について意見交換します。   |
| 5        | 都市公園や緑地など「みどり」の保全・創出は、地球温暖化防止や生物多様性の保全、良好な都市環境や景観の形成、防災性の向上、地域活性化など多様な効果をもたらします。みどりに関する各種施策について概説するとともに、職員としての具体的な業務内容も説明します。また、地域の景観や歴史的・文化的資産を活かしたまちづくりや、国が直轄で整備・管理する国営公園事業等を紹介します。 |
| 6        | ①東日本大震災や近年激甚化の傾向が見られる豪雨災害等を踏まえた、水・防災分野における最近の取り組みについて概説します。<br>②主に水・防災分野を中心に、担当者の経験を踏まえつつ、インフラシステムの海外展開、国際協力の取り組みについて紹介します。   |
| 7        | 下水道事業における、災害対応や老朽化対策、水環境マネジメント、資源・エネルギー利用、国際展開等について概説を説明します。  |
| 8        | 近年、降雨の激化等により大規模な土砂災害が多発する中、土砂災害による犠牲者ゼロを目指し、ハード・ソフト一体となって取り組んでいる土砂災害対策の現状について説明します。   |
| 9        | 道路交通インフラにおける渋滞や交通事故、地域活性化などの諸課題を解決するため、既存ストックやビッグデータの利活用による道路を「賢く」使うための取り組みについて、海外の事例も踏まえながら紹介します。  |
| 10       | 建築ストックの耐震化の推進や住宅セーフティネットの構築等、安全で快適な生活空間の実現を推進する住宅・建築・まちづくり関連の政策について紹介します。   |
| 11       | 国際物流に関する施策や特定離島における海洋利用開発施策を事例に、我が国の経済発展に資する港湾の各種取組について概説します。   |
| 12       | 日本の国際競争強化、地域経済の活性化のため、日本各地の玄関口となる空港の整備に関する政策の企画・立案業務について、羽田空港や那覇空港(沖縄)などを事例として、概説します。   |
| 13       | 我が国初となる国産ジェット旅客機MRJの開発に関し、国際民間航空条約に基づく設計・製造国として、MRJの設計が安全・環境基準に適合することの証明(型式証明)を行うため、航空局において実施している審査業務について概説します。   |
| 14       | 北海道の食の供給力強化に資する農業農村整備事業(かんがい排水事業、農地再編整備事業等)の役割について解説します。  |
| 15       | 人工衛星を用いた宇宙測地技術を用いた国土の地殻変動監視による位置の基準の構築・維持や政策を進める上で必要となる国際協力等について説明します。また、国土地理院が進めている地理空間情報の整備・活用等についても概説します。  |